

令和7年度南北海道学校農業クラブ連盟意見発表大会実施要項

- 1 目 的 クラブ員の身近な問題や将来の問題について抱負や意見を交換し、クラブ員の3大目標を高めるとともに、主体的に問題を解決する能力と態度を養うことを目的とする。
- 2 期 日 令和7年6月26日(木)～6月27日(金)
- 3 会 場 白樺コミュニティーセンター
(分野Ⅰ・Ⅱ類：多目的ホール、 分野Ⅲ類：大研修室)
〒061-0233 石狩郡当別町白樺町 2792 番地 1 TEL0133-23-2511
- 4 主 催 南北海道学校農業クラブ連盟
- 5 当 番 校 北海道当別高等学校
〒061-0296 石狩郡当別町春日町 84 番地 4 TEL0133-23-2444 FAX0133-23-2380
- 6 参加資格 令和7年度南北海道学校農業クラブ連盟規定による登録クラブ員
- 7 日 程
- 6月26日(木)

1 日 目	時 間	場 所
受 付	9:30～10:00	玄関前
審査員会議	10:10～11:10	小研修室
顧 問 会 議	10:10～10:40	和室①
リハーサル	10:45～11:45	分野Ⅰ類：多目的ホール(体育館)
		分野Ⅲ類：大研修室
開 会 式	12:00～12:40	多目的ホール
昼 食	12:40～13:30	参加生徒：受付にて(学校ごと) 審 査 員：(小研修室)
発 表	13:30～15:50	分野Ⅰ類：多目的ホール
		分野Ⅲ類：大研修室
リハーサル	15:50～16:20	分野Ⅱ類：多目的ホール
審査員会議	15:50～16:20	小研修室

○6月27日(金)

2 日 目	時 間	場 所
受 付	9:30～10:00	玄関前
発 表	10:00～12:20	分野Ⅱ類：多目的ホール
昼 食	12:20～13:20	参加生徒：受付にて(学校ごと) 審 査 員：小研修室
審査員会議	12:20～13:20	小研修室
閉 会 式	13:30～14:10	多目的ホール

8 開会式・閉会式 次第

○開会式

- (1) 開式の辞
- (2) 南北海道連盟旗入場
- (3) F F J の歌斉唱
- (4) 前年度優勝杯返還
- (5) 南北海道学校農業クラブ連盟会長挨拶
- (6) 南北海道学校農業クラブ連盟代表挨拶
- (7) 当番校農業クラブ会長挨拶
- (8) 当番校農業クラブ代表挨拶
- (9) 審査員紹介
- (10) 総審査員長挨拶
- (11) 開式の辞

○閉会式

- (1) 開式の辞
- (2) 成績発表、賞状・優勝杯授与
- (3) 審査講評
- (4) 南北海道学校農業クラブ連盟会長挨拶
- (5) 南北海道学校農業クラブ連盟代表挨拶
- (6) 当番校農業クラブ会長挨拶
- (7) 当番校農業クラブ代表挨拶
- (8) 南北海道連盟旗退場
- (9) 閉式の辞

9 大会役員

南 北 海 道 学 校 農 業 ク ラ ブ 連 盟 代 表 北 海 道 留 寿 都 高 等 学 校 長 治 田 理 知
 南 北 海 道 学 校 農 業 ク ラ ブ 連 盟 会 長 北 海 道 留 寿 都 高 等 学 校 校 長 高 瀬 邑 星
 当 番 校 農 業 ク ラ ブ 代 表 北 海 道 当 別 高 等 学 校 校 長 高 保 格 秀
 当 番 校 農 業 ク ラ ブ 会 長 北 海 道 当 別 高 等 学 校 校 長 工 藤 正 規

10 審査員（順不同・敬称略）

(1) 意見発表 分野Ⅰ類・分野Ⅱ類審査員

〈総審査長兼分野審査長〉

北海道石狩振興局石狩農業改良普及センター所長 宮 崎 隆 章 様

〈審査員〉

北石狩農業協同組合 経済部営農相談課長 植 村 貴 浩 様

北海道岩見沢農業高等学校教諭 大 杉 佳 奈 様

酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校教諭 尾 崎 仁 様

北海道大野農業高等学校教諭 青 山 茂 美 様

北海道壮瞥高等学校教諭 樋 口 達 也 様

北海道真狩高等学校教諭 新 林 和 則 様

(2) 意見発表 分野Ⅲ類審査員

〈分野審査長〉

当別町経済部農務課長 東 野 孝 裕 様

〈審査員〉

拓殖大学北海道短期大学教授 畠 山 佳 幸 様

北海道岩見沢農業高等学校教諭 大 野 悟 様

北海道倶知安農業高等学校教諭 武 田 幹 玄 様

北海道静内農業高等学校教諭 前 道 慶 太 様

北海道留寿都高等学校教諭 和 田 繁 夫 様

北海道余市紅志高等学校教諭 馬 場 理 土 様

11 発表分野と内容

分野	内容
Ⅰ類 農業生産 農業経営	1 農業生物の育成や生産性向上に関する意見 2 農業生産物の加工・流通・消費に関する意見 3 農業の経営や経済活動に関する意見
Ⅱ類 国土保全 環境創造	1 国土の保全や環境創造に関する意見 2 森林資源の活用に関する意見
Ⅲ類 地域資源 地域振興	1 園芸作物や社会動物の活用に関する意見 2 地域資源の活用や地域の振興に関する意見

12 発表者

- (1) 発表者は発表分野ごとに、単位クラブで審査の結果、選出されたものとする。
- (2) 発表者は発表分野のいずれかについても学科を問わない。
- (3) 発表者は、1単位クラブ一分野1名とする。ただし、クラブ員数200名以上の単位クラブは、いずれかの2分野にもう1名ずつ出場できる。

13 発表方法

- (1) 発表者は一人で口頭発表のみとする。
- (2) 発表終了後に質疑応答を行う。
- (3) 事前に提出した発表原稿と発表内容が異なることは認められない。
ただし、発表の一字一句の違いを判断するものではない。

14 発表時間

- (1) 発表時間は7分以内とし、超過1分で発表打ち切りとする。
なお、時間表示は「6分（1鈴）」「7分（2鈴）」「8分（乱鈴）」で打ち切る。
- (2) 発表時間の計測は、発表者の第一声より開始し、「終わります。」までとする。
- (3) 質疑応答を全分野で実施し、審査の対象とする。

15 審査および審査員会

- (1) 審査は発表分野ごとにプレイスナンバー方式で行い、最優秀、優秀を選出する。
- (2) 審査員の人数は、1分野の発表について7名とする。

- (3) 審査員は内部審査員5名、外部審査員（学識経験者）2名をもって充てる。
- (4) 内部審査員の構成は、南北海道連盟より選ばれた者をもって充てる
- (5) 審査員は発表に対する質疑応答及び指導講評を行う。質疑応答・実施方法は次の通り行う。
- ア 各校から提出された事前提出書類である発表原稿を、当番校から審査員に送付する。
- イ 審査員は事前に発表原稿を読み、発表者ごとに質問する内容を1つまとめ、当番校へメールにより提出する。
- ウ 審査員会議において質問する内容を決定する。この際、発表者間で質問内容の難易度をできる限り同じになるように配慮する。
- エ 各分野審査長が発表者に対して質問を行うが、質問内容は1つとする。
- (6) 審査基準と配点
- ア 令和7年度全国大会実施基準及び南北海道学校農業クラブ連盟基準による。
- イ 質疑応答を含め70点満点とする。

項目	事前資料 (Profile)		発表 (Project Publication)			
審査	発表原稿とエントリーシート		発表内容 (Contents)		発表方法 (Presentation)	
配点	10 点		30 点		30 点	
審査項目	発表原稿は誤字脱字なく、書かれているか	5 点	学びの実態を踏まえた実践的・体験的な学習活動であり、段階的な意見構築となっているか	10 点	発表方法や態度は適切であったか(発表中の特殊なパフォーマンスを評価するものではない)	5 点
	発表原稿はエントリーシートを踏まえた構成であるか	5 点	自己の意見が整理され、論旨が明確で一貫性のある意見であるか	10 点	意見はわかりやすく、聴き手によく理解されたか	15 点
			意見が具体的で説得力があり、建設的であるか	10 点	審査員からの質疑に対して、適切な応答ができていないか	10 点

(7) ペナルティー

- ア 発表時間超過による減点

【減点数】

超過時間	30 秒まで	30 秒超過 ～60 秒まで	60 秒を超過し、打ち切りとなったもの
減点	1 点	2 点	3 点

- イ 計測時間

計測時間は、発表者の第1声から「・・・終わります。」までとする。

16 表彰および全道大会出場

- (1) 入賞者に対して表彰を行う。
- (2) 入賞数は次の通りとする。

発表分野	最優秀	優秀	合計
I 類 農業生産 農業経営	1	2	3
II 類 国土保全 環境創造	1	2	3
III 類 資源活用 地域振興	1	2	3
合計	3	6	9

- (3) 全道大会への出場者は、入賞者とする。

17 発表順抽選について

※事前に分野ごとに抽選を行います。

抽選日：令和7年(2025年)6月17日(火)

ZOOM アドレス：後日、お知らせいたします。

分野Ⅰ類 15:40～ 分野Ⅱ類 16:00～ 分野Ⅲ類 16:20～

(1) 分野Ⅰ類→Ⅱ類→Ⅲ類の順に抽選しますので、開始予定時刻は多少前後しますので、時間に余裕を持って、入室願います。

(2) 発表順抽選は予備抽選を行い、発表順を決定後、本抽選を行います。

(3) 抽選する者は、本人または当該学校の関係者とする。

18 事前提出資料

審査のための資料として、下記のものを大会事務局が定めた期日までに提出する。

(1) エントリーシート 40部 様式は(様式全一意1)とする。

(2) 発表原稿 40部

ア 用紙はA4版とし、横書き、片面印刷とする。

イ 表紙の様式は(様式全一意2)とする。

※表紙に装飾や写真を使用しない。

提出の際は、エントリーシート、表紙、原稿の順に綴じて提出してください。(左上止め)

ウ 原稿の書式は、余白を上下各20mm、左右各25mm、1行40字×40行、MS明朝10.5ポイントとすること。※表紙に装飾や写真を使用しない。

(3) 事前提出資料の遅延による減点

事前提出資料が遅れた場合は10点の減点とする。また、提出しない場合には審査をしない。

(4) 提出期日：令和7年6月9日(月)消印有効

19 参加申込

参加申込はメールでデータ送信し、書類で郵送してください。

(1) 事前提出書類のデータについてはPDFデータに変換し、

エントリーシートー原稿表紙ー発表原稿の順で、1つのデータにして送付願います。

(2) PDFデータの保存名は『分野○類●●高校』としてください。同分野で複数出場する場合は、高校の後に①・②と番号を入れてください。

(3) メール送信期日：令和7年6月9日(月)16:00まで
郵送期日：令和7年6月9日(月)消印有効

(4) 負担金

学校負担金 1,000円とする。(1校あたり)

個人負担金 1,500円とする。(1名あたり)

振込手数料は各校で負担願います。

振込期限：令和7年6月9日(月)16:00まで

(5) 振込先

金融機関 北海道銀行 当別支店

店番号 506

口座番号 0699423

口座名義 当別高校農業クラブ特別会計(普通預金)

20 宿泊先及び昼食

(1) 宿泊先の斡旋は行いません。

(2) 弁当(1食900円飲物込)を斡旋いたします。申込書に必要数を記入してください。なお、内部審査員の昼食は、引率顧問及びクラブ員と同様に申し込んでください。

21 その他

(1) 南北海道学校農業クラブ連盟事務局は南北海道連盟旗をご持参ください。

(2) 参加校は、単位クラブ旗をご持参ください。

※なお、本大会は運営スタッフが限られておりますので、クラブ旗の組み立て、回収は各単位クラブでお願いいたします。(受付後、開会式会場にて組み立て。閉会式後撤収)

(3) 昨年度最優秀校は優勝カップをご持参ください。

(4) 大会会場には上靴をご持参ください。

(5) 前日の発表会場への下見は、準備の関係上ご遠慮ください。

(6) 各校控室はスペースが限られておりますので、会場には極力コンパクトな手荷物でお越しください。なお、発表練習は他校に迷惑とならないように配慮願います。併せて、貴重品は各校で管理を願います。

(7) 会場へのスマートフォンの持ち込みは禁止とします。その他、控え室でのスマートフォンの取り扱い等は各校でご指導願います。

22 当番校事務局連絡先・関係資料送付先・メールアドレス

大会事務局・郵送先・メール送信先

北海道当別高等学校農業クラブ南連意発事務局

〒061-0296 石狩郡当別町春日町 84 番地 4

TEL 0133-23-2444 FAX 0133-23-2380

Mail toubetsu-z3@hokkaido-c.ed.jp (担当) 辻、幡野